

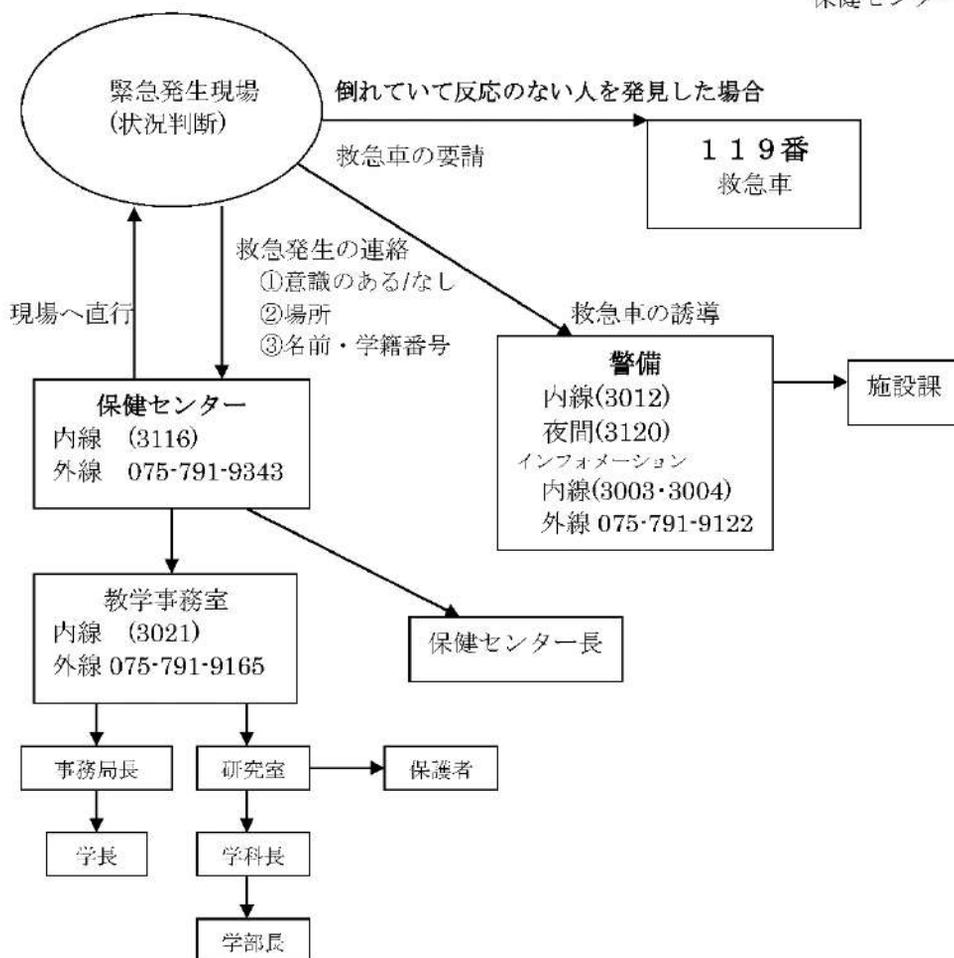


対応・問合せ内容	回答例・および対応
車いすの方が来場	シーバーで情報共有、スタッフが1名ついて案内する。
マスクを着用していない来場者がいる (事情があってマスクがつけられない)	こちらでお声がけして、着用を促します。 お持ちでない場合は配布します。 マスクをつけられない方にはフェイスシールドを配布いたします。
隣の席の方がせき込んだり体調が悪いようだ	お声がけしてみます。 よろしければフェイスシールドをお渡しします。 (問合せた本人、咳込んでいる方の両者に)
咳が出てとまらないので、後方の出やすい席に移りたい	(予備席がない場合) 予備のお席はございません。 ロビーにて落ち着くまでご休憩願います。 ロビーではペットボトルなどで水分補給していただくことはできます。
出演者が感染したら中止か	感染判明の場所・タイミングなどケースにより ます。
観客に感染者が判明したら連絡がくるのか	保健所などの判断で濃厚接触者と判定された場合は、ご登録いただいたご連絡先に、保健所や行政から連絡が入ります。
大学外で通行人から「(感染症が拡大している)このような時期になぜ公演を実施するのか」	感染症対策を万全にして、お客様にもご協力いただいております。(必要であれば会場マップを配布) →回答が難しい場合は劇場職員につなぐ
整理退場時に予定があり早く出たい	原則、整理退場の旨お伝え、どうしてもという方にはご退出いただく



救急患者発生時連絡体制

2020年4月改定
保健センター



※意識がない、呼吸をしていない、けいれんをおこしている、中毒、大怪我をしている等の場合は、直ちに救急車を要請【119番】してください。

※救急車および医療機関へは、学生の所属学科または担当部署スタッフが1名同乗する。

☎消防署が電話にでたら☎

② 『救急です。京都芸術大学キャンパス〇〇(場所)です。』

②現在の状況を伝える [誰が、どうしたのか、意識の有無、性別、年齢 (わかれば)]

例) 『〇〇(誰)が、階段から落下して、頭を強打して意識不明の状態です。』

『胸を痛がりうずくまって動きません。』

③『場所は守衛室に連絡して、誘導を依頼しています。』

※その他の必要な情報については、消防署の方から尋ねてくれるので、その時点で把握していることを伝える。必要なら処置の指導もしてもらえる。

近隣救急対応医療機関(時間外は科によっては担当医が不在な場合もあるので、電話で確認して下さい。)

日本パプテスト病院 781-5191 京都大学医学部付属病院 751-3111

京都府立医科大学病院 251-5111 京都第二赤十字病院 231-5171

京都市民連あすかい病院 701-6111

救急連絡番号

救急/事故 119

下鴨警察署 703-0110

タクシー手配

ヤサカタクシー 842-1212

MK タクシー 721-4141

アオイタクシー 721-6868



公演前開催判断	基準	判断
台風	京都・亀岡地区内の【京都市】に「暴風警報」「暴風雪警報」又は「特別警報」が発令中の場合 7:00時点で発令中、及び7:00～9:00に発令された場合 11:00時点で発令中の場合	休校および公演中止 →1、2講時休講 →3講時以降休講 ※授業中に発令された場合、次の講時の授業から休講。
豪雨	土砂災害警戒情報が左京区北白川学区に発令 公共交通機関が不通など	上記に準じて検討 休校および公演中止

5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	相当する警戒レベル
5	災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報 ※可能な範囲で発令 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	大雨特別警報 危険度分布 氾濫発生情報	5相当
4	速やかに避難 ・危険な区域の外の安全な場所に速やかに避難	避難指示(緊急) ※緊急時のみ発令 避難勧告 第4次防災体制 (防災対策本部設置)	土砂災害警戒情報 高潮特別警報 極めて危険 非常に危険 氾濫危険情報	4相当
3	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	避難準備・高齢者等避難開始 第3次防災体制 (避難勧告の発令を判断できる体制)	大雨警報 洪水警報 高潮特別警報 警戒(警報級) 氾濫警戒情報	3相当
2	ハザードマップ等で避難行動を確認	第2次防災体制 (避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡表員を配置)	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 高潮注意報 注意(注意報級) 氾濫注意情報	2相当
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める ・職員の間接体制を確認	早期注意情報(警報級の可能性)	

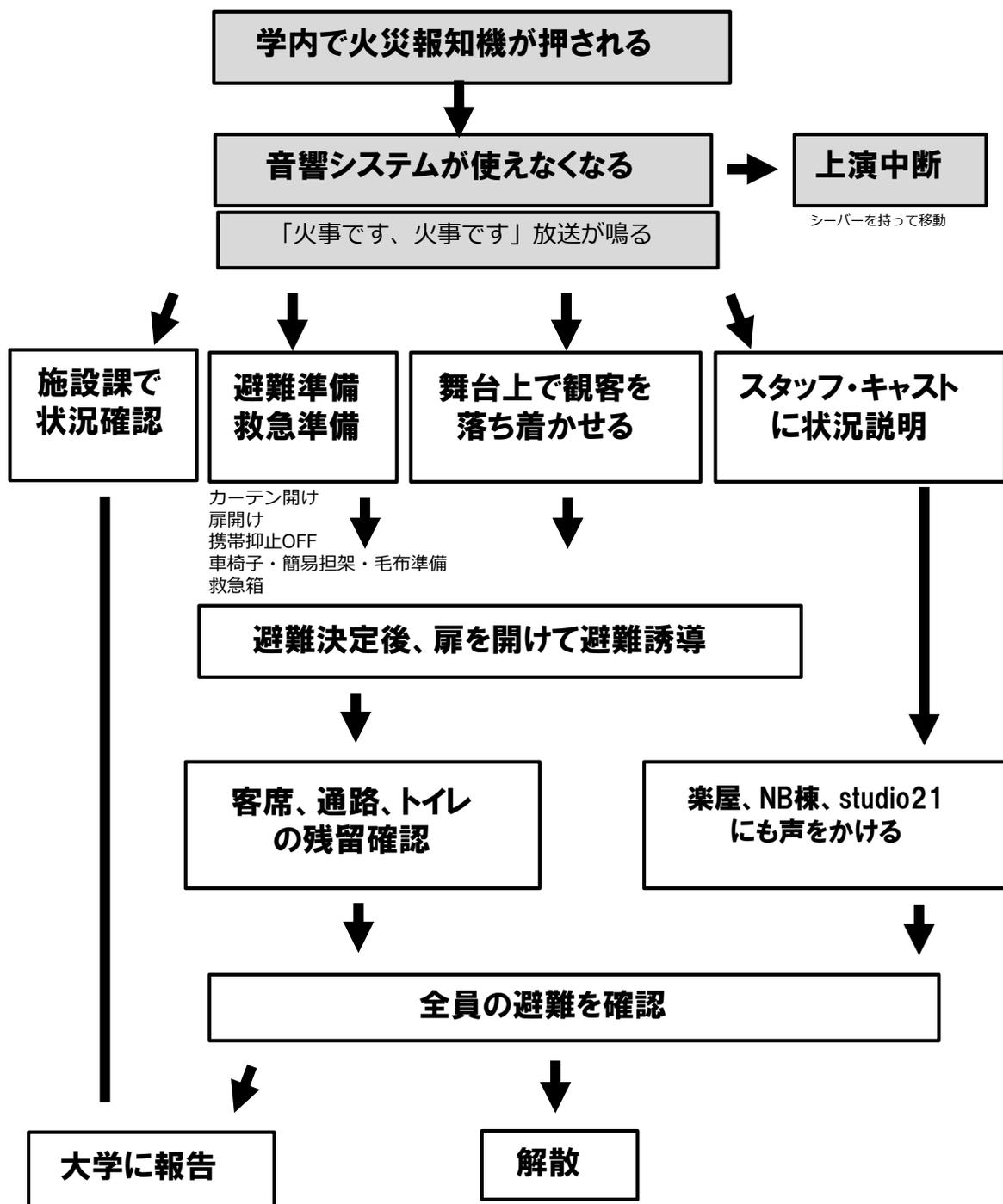
※1 夜間～翌日早期に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。

※2 暴風警報が発令されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。

「避難勧告等に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成



■ 火災発生時の対応





■火災時のアナウンス

【舞台上で】

お知らせいたします。
先ほど、火災報知機が作動しましたので、舞台を中断しております。
ただいま、大学内のどこで、どの程度の火災が発生しているのか、職員が確認しております。
上演を続けられるかどうかわかり次第、お知らせしますので、今しばらくお座席にてそのままお待ちください。
もし避難が必要になりましたら、係員の指示にしたがって、外に避難してください。
避難される時に、走ったり、前の人を押したりされますと、事故につながり大変危険ですので、あわてずに落ち着いて避難してください。
避難の際は、受付預かりの大きな荷物は、お持ちにならないようお願いいたします。

もしも上演中止となりましたら、払い戻しとなりますので、払い戻しが終わるまでチケットの半券は捨てずにお手元にお持ちください。
払い戻しについての詳しいご案内は、1週間以内に劇場のホームページにアップいたしますので、ホームページをご確認ください。インターネットをご利用されない方につきましては、劇場の代表電話にお問い合わせください。

では今しばらくお座席にてお待ちください。

【避難開始】

お待たせいたしました。大学内の〇〇での火災発生のため、本日の公演中止が決定しました。
手荷物を持って、係員に従い、落ち着いて、あわてずに外に避難してください。

※学生フロントスタッフは、客を先導して避難場所に移動する。

【外回廊、北口で】

ただいま、**大学内の〇〇で火災**が発生したため、本日の公演は中止となりました。
この先の通路の安全が確認されたのち、移動、ご帰宅いただくこととなりますので、このまましばらくお待ちください。

お客様の中に、お怪我をされた方、お気分の悪い方はいらっしゃいませんか？
いらっしゃいましたらお申し出下さい。

※いれば、トランシーバーでフロントスタッフに発報、ヘルプを要請する。

【解散】

この先の通路の安全が確保されましたので、このままお帰りいただいて結構です。
払い戻しの詳細については1週間以内に決定しますので、劇場ホームページをご確認いただくか、劇場にお問い合わせください。
では、みなさまお気をつけてお帰りください。

※受付預かりの荷物については、状況を見て、引き上げられそうならば、番号を聞いて預かり荷物を避難場所に持って行き、荷物札と交換で渡す。
切迫した状況であれば、預かり荷物は取りに戻れない旨、伝える。



■地震発生時の対応

■震度が低い場合（～震度3程度）

主催者判断で継続が可能であれば、安全を確保およびすぐに避難できる準備を整え、再開
落下物などがないかスタッフで見回り、安全を確認

■震度が大きい場合（震度4～）

点検が必要となり、公演中断し中止を検討する。
再開する場合、舞台安全の確認をおこなってから
催事継続不可能な場合は会場担当より避難場所、
避難口エリアの指示を受け、
来場者の避難誘導を行う（場合により緊急放送あり）

■場所によって感じる震度の違い

	震度 0	人は揺れを感じない。
	震度 1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。
	震度 2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。
	震度 3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を感じる人もいる。
	震度 4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。
	震度 5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。
	震度 5強	非常な恐怖を感じる。行動に支障を感じる。
	震度 6弱	立っていることが困難になる。
	震度 6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。
	震度 7	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。

■緊急災害時の掲示板、伝言サービス

■NTT災害用伝言ダイヤル：171

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行う。
安否情報を登録・再生できる。

■NTTドコモ iモード災害用伝言板サービス

大規模災害が発生した場合、「iMenu」のトップに「災害用伝言板」（英語版の場合は「Disaster Message Board」）が追加され、ご利用が可能となる。他社ケイタイ・インターネットからも
<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi> で閲覧可能。

■KDDI au: EZweb 災害用伝言板サービス

EZwebのトップメニューに表示される「災害用伝言板」を選択。
他社ケイタイ・インターネットからも <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
で閲覧可能。

■ソフトバンク 災害用伝言板サービス

Yahoo!のトップから「災害用伝言板」を選択。
他社ケイタイ・インターネットからも
<http://dengon.softbank.ne.jp/>
で閲覧可能です。

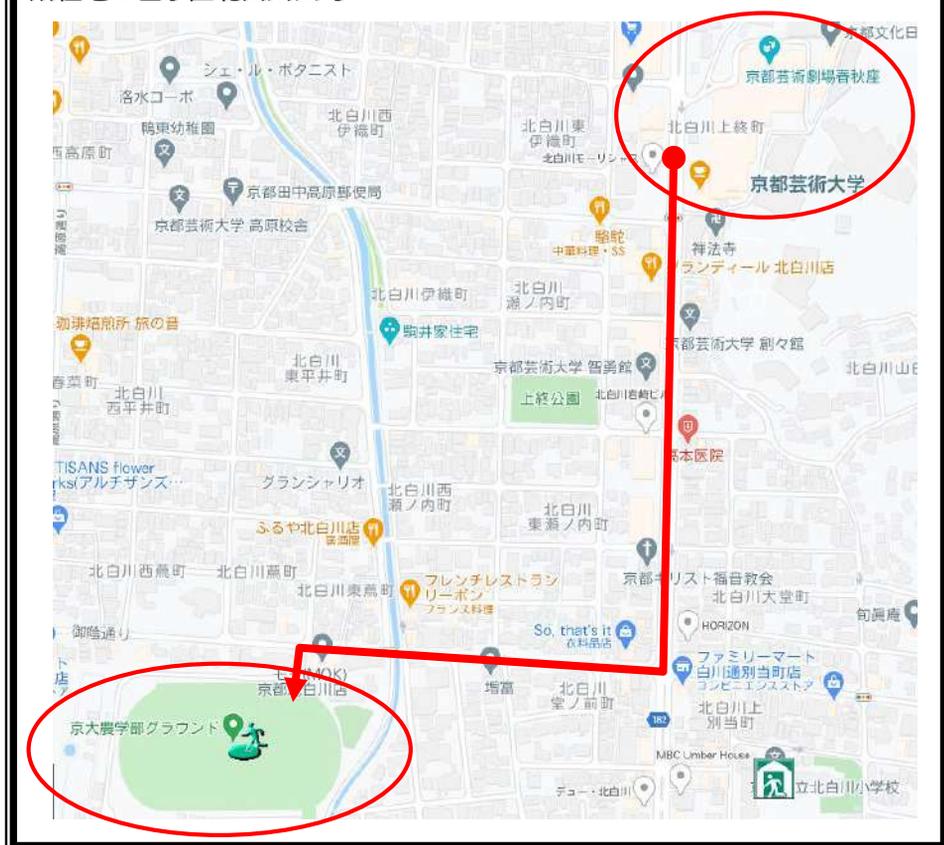
■広域避難場所とは・・・

大地震の際に発生する大火災から逃れるための避難場所で、京都市では安全面積が概ね1ヘクタール以上の空地（公園、グラウンド、河川敷など）を指定しています。

■避難所とは・・・

災害時の一時的な避難生活を送る場所として、学校や集会場などを事前に指定しているものです。

【広域避難所】京都市広域避難所No. : 13
名称：京都大学北部構内農学部グラウンド
所在地：左京区北白川西町





■地震時アナウンス

【舞台上で】

お知らせいたします。
先ほど、地震が発生しましたので、舞台を中断しております。

上演を続けられるかどうかわかり次第、お知らせしますので、今しばらくお座席にてそのままお待ちください。

もし避難が必要になりましたら、係員の指示にしたがって、外に避難してください。

避難される時に、走ったり、前の人を押したりされますと、事故につながり大変危険ですので、あわてずに落ち着いて避難してください。

避難の際は、受付預かりの大きな荷物は、お持ちにならないようお願いします。

もしも上演中止となりましたら、払い戻しとなりますので、払い戻しが終わるまでチケットの半券は捨てずにお手元にお持ちください。払い戻しについての詳しいご案内は、1週間以内に劇場のホームページにアップいたしますので、ホームページをご確認ください。インターネットをご利用されない方につきましては、劇場の代表電話にお問い合わせください。

では今しばらくお座席にてお待ちください。

【避難開始】

お待たせいたしました。地震発生のため、本日の公演中止が決定しました。

手荷物を持って、係員に従い、落ち着いて、あわてずに外に避難してください。

※学生フロントスタッフは、客を先導して避難場所に移動する。

【外回廊、北口で】

ただいま、地震が発生したため、本日の公演は中止となりました。
この先の通路の安全が確認されたのち、移動、ご帰宅いただくこととなりますので、このまましばらくお待ちください。

お客様の中に、お怪我をされた方、お気分の悪い方はいらっしゃいませんか？
いらっしゃいましたらお申し出下さい。

※いれば、トランシーバーでフロントスタッフに発報、ヘルプを要請する。

【解散】

この先の通路の安全が確保されましたので、このままお帰りいただいて結構です。
払い戻しの詳細については1週間以内に決定しますので、劇場ホームページをご確認くださいか、劇場にお問い合わせください。
では、みなさまお気をつけてお帰りください。

※受付預かりの荷物については、状況を見て、引き上げられそうならば、番号を聞いて預かり荷物を避難場所に持って行き、荷物札と交換で渡す。

切迫した状況であれば、預かり荷物は取りに戻れない旨、伝える。

■全国瞬時警報システム（Jアラート）発生時

①隣国より発射された飛翔体が日本国へ何らかの形で影響の出る可能性がある と判断された場合に発射された旨が伝達されます。（⇒頑丈な建物内や地下への避難の呼びかけ）

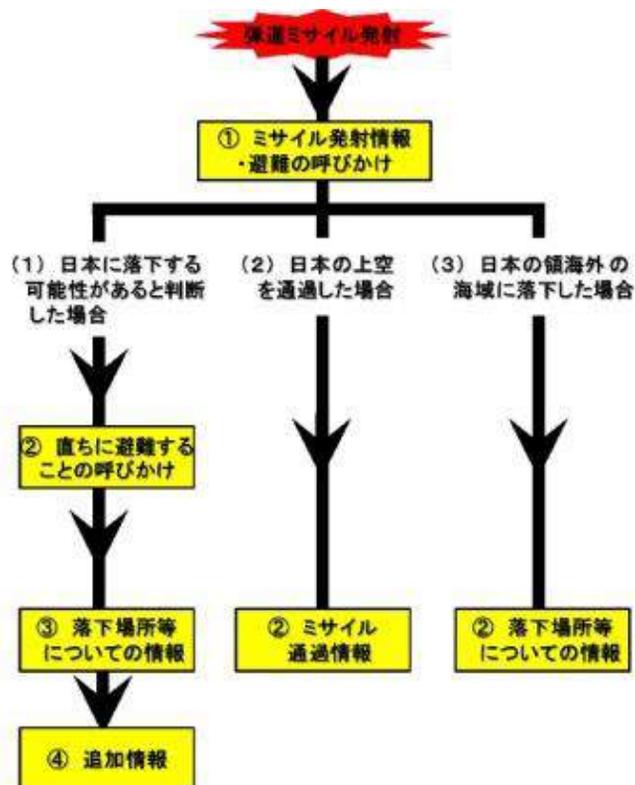
◆現場対応：公演を一時中断、その場に待機、続報を待つ。（場合により出演者は、一時降壇）

②上記飛翔体が、日本の領土・領海に落下する可能性がある と判断した場合には、続報として直ちに避難することを呼びかけます（⇒屋内の場合、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動）

◆現場対応：公演を一時中断し、必要に応じ、上記の空間へ移動。その場に待機し、続報を待つ。（場合により出演者は、一時降壇。）

③最終的に、飛翔体の落下場所もしくは、日本上空通過情報が伝達されます。

◆現場対応：主催者にて協議し、実施継続もしくは中止を判断・対応。



案内誘導・フロントスタッフの対応

Jアラート発令時の対応について

【お客さまへの案内】

① 携帯抑止装置をオフにする（フロントスタッフ：指示）

② 上手袖、下手袖にある**拡声器**を使って（職員・舞台監督）

[落ち着かせる]

[その場に待機する]

[頭部を守る]

【ホワイエのフロントスタッフ】

窓からできるだけ離れ、可能であれば本客席内に移動（）

※情報収集（事務所・）

※出演者（制作担当・楽屋管理・舞台監督）

事態が収束するまで安全な場所で待機。



**落ち着いて
ご着席下さい**

Please take a seat.

避難してください

**Please follow the instruction
of staff and start evacuating.
Thank you.**